

# 令和6年度 茅野市高齢者大学 学生募集要項

## 1 募集学生の種類及び定員

### ■ 募集定員 70名程度(基本的な感染症感染防止のため、例年の約半数としています)

※ 下記募集期間に各地区コミュニティセンター及び中央公民館にて申し込んでください。  
受付時間は平日の9時～17時です。

※ 申し込み受付けは先着順とし、定員に達し次第締め切ります。

(1) 学生 新入生及び本学1～3年修了生(修業年限は、4年)  
(県シニア大学修了者は、3年次編入希望可)

(2) 研究生 本学卒業生(修業年限は、2年)

(3) 聴講生 本学研究生修了者

※ 聴講生については学生・研究生を募集後、定員の範囲内での募集になります。

## 2 募集期間

### ■ 学生及び研究生 令和6年3月21日(木)～4月12日(金)

※ 各地区コミュニティセンターでの受付けは3月21日(木)から3月29日(金)までとします。  
以後の受付は中央公民館のみとなります。

### ■ 聴講生 令和6年4月15日(月)～4月22日(月)

※ 中央公民館で受付けます。

## 3 申込手続き・申込先 (※受付は、平日の午前9時～午後5時までです)

入学希望の皆さんは、募集期間中に入学願書を茅野市中央公民館窓口または、各地区コミュニティセンター窓口に提出してください。

受講料・運営費3,000円については、入学式当日に集金させていただきます。お釣りのないようにご用意ください。

## 4 入学資格

茅野市内在住の概ね60歳以上の方で、主体的に学ぶ意欲を持ち、ほぼ全ての講座を受講できる人。

## 5 修了および卒業について

修了および卒業のためには、教養講座・運動講座・技能講座(入学式・卒業式を含む)いずれも欠席が5回を超えないことを条件とします。

## 6 開講日

本年度は基本的な感染症感染防止のため、教養講座・運動講座・技能講座は別日での開催とします。(日帰り研修・ふれあい芸能祭「学びの発表」は行わない予定です)

技能講座については、1講座の定員を20名以内(リメイク15名以内)とします。受講講座については先着順(第1希望優先)で決めさせていただきます。

### ■ 入学式 5月16日(木)

■ 教養講座 ① 5月21日(火) ② 5月31日(金) ③ 6月13日(木) ④ 6月26日(水)  
⑤ 7月 5日(金) ⑥ 8月29日(木) ⑦ 9月13日(金)

■ 運動講座 ① 6月18日(火) ② 9月26日(木)

■ 技能講座 ① 5月16日(木) ② 6月 7日(金) ③ 7月11日(木) ④ 7月23日(火)  
⑤ 8月 7日(水) ⑥ 8月20日(火) ⑦ 9月 3日(火) ⑧ 9月20日(金)

■ 卒業証書授与式 10月17日(木) 全18回

## 7 講座内容

(1)入学式【全員出席】 午前9:45～ 入学式終了後「技能講座①」～11:45

開講日	内容
5月16日(木)	入学式(9:45～) 2階 講堂 式辞 祝辞 新入生代表挨拶 技能講座講師・運営委員紹介 オリエンテーション
	技能講座①(入学式終了後～11:45) 各講座会場

(2)教養講座【全員受講】 午前9:30～11:30(含休憩10分)

[開講期日] 5/21 5/31 6/13 6/26 7/5 8/29 9/13 全7回

開講日	講師(敬称略)・演題・講演内容
①5月21日(火)	<b>前宮の御室の話</b> 鵜飼 幸雄(神長官守矢史料館 館長) 中世、諏訪上社の年間神事中、年末から翌年の3月までの重要神事は、前宮の御室(みむろ)で行われました。その御室は、普通の社殿とは異なり、珍妙な構造で他に類例を欠き、しかも原始期の面影を留める神居だと言われています。いったい御室とはどのような神居の建築構造物なのか、考えてみたいと思います。
②5月31日(金)	<b>茅野市の自然災害に学び、防災意識を高めよう(仮)</b> 茅野市防災課 職員 近年、日本各地で地震災害や線状降水帯等による災害が相次ぎ、甚大な被害が発生しています。そこで、茅野市の自然災害の実態や防災・減災に向けた取組を知り、将来起こりうる事態に向けた防災対策などを学びます。
③6月13日(木)	<b>尺八概論 ～尺八音楽の歩みとその周辺～</b> 福田 輝久(尺八奏者) 杵屋 子邦(三味線奏者) 尺八の音楽史を解説しながら伝統音楽の歩みを、演奏を交え講話します。
④6月26日(水)	<b>茅野市の水道水、その水源から蛇口までを学ぶ(仮)</b> 茅野市水道課 職員 私たちの毎日の生活は“水”に支えられています。茅野市の水道水はどのようにして私たち家庭の蛇口に送られてきているのでしょうか。茅野市の水源水質や浄水施設・水輸送施設などの状況、また、その経緯や維持管理などについて学びます。
⑤7月5日(金)	<b>星と惑星の誕生 ～どこから来てどこへ行くのか～</b> 小林 尚人(東京大学大学院理学系研究科附属天文学教育研究センター木曾観測所所長) 長野県は国内でも特に星空が美しいことで知られており、ここ茅野市を始め、すべての市町村で天の川を見ることができます。無数の星からなる天の川の中では常に新しい星が誕生し、また同時にわれわれ生命の母体となる惑星も新しく生まれています。本講座では、星や惑星の一生のうち特に“誕生”の部分に光を当てて、この50年で得られた知見をご紹介します。
⑥8月29日(木)	<b>事故に学ぶ (会場:公立諏訪東京理科大学 時間:10:30～12:00)</b> 今村 友彦(公立諏訪東京理科大学 工学部機械電気工学科 教授) 東日本大震災を契機として、“事故原因の究明”や“事故の未然防止”など安全・安心な社会の実現が切望されています。本講義では日本、世界を問わず、著名な事故や、身近に起こりうる事故をいくつかとりあげ、その概要と原因、事故から得られる教訓について、わかりやすく紹介します。
⑦9月13日(金)	<b>「満蒙開拓」という歴史が語りかけてくるもの</b> 三沢 亜紀(満蒙開拓平和祈念館 事務局長) 中国東北部にかつて存在した「満州国」。ここに日本全国から約27万人もの農業移民「満蒙開拓団」が渡っていきました。しかし、ソ連軍の侵攻で満州は戦場と化し、多くの犠牲者が出ました。「満蒙開拓」とはいったい何だったのか。なぜ、語られてこなかったのか。複雑な背景を紐解きながら、平和な社会とは何かを皆さんと一緒に考えたいと思います。

(3)運動講座【全員受講】 午前9:30～11:00（含休憩） 2階 講堂 全2回

開 講 日	講師(敬称略) 演題 講座内容 持ち物等
6月18日(火)	<p><b>楽しく運動しましょうNo.1「ウォーキング」</b> 丸山 順子 寺島 達子（茅野市スポーツ推進委員）</p> <p>日頃の運動不足を解消するために、どこでもできるウォーキングの基礎を学び、運動能力をアップさせて筋力低下をおさえるために行います。 (持ち物) 上履き・タオル・飲料水(水分補給)</p>
9月26日(木)	<p><b>楽しく運動しましょうNo.2「頭と体を使うトレーニング」</b> 丸山 順子 寺島 達子（茅野市スポーツ推進委員）</p> <p>日頃の運動不足を解消するために、頭を使いながら体を動かす簡単な運動と身近な物を使っての運動で寒い時期でも継続してできる運動を行います。 (持ち物) 上履き、タオル(フェイスタオル)、飲料水(水分補給用) ※ フェイスタオルを使って運動をします。普段使用しているもので結構です。(フェイスタオル:約80cm×33cm、結ぶことができる薄手のもの)</p>

(4)技能講座【選択受講】 午後1:30～3:45（含休憩10分）

〔開講期日〕 全8回 〔① 5月16日(木)は、入学式終了後～11:45〕

- ① 5月16日(木) ② 6月 7日(金) ③ 7月11日(木) ④ 7月23日(火)  
⑤ 8月 7日(水) ⑥ 8月20日(火) ⑦ 9月 3日(火) ⑧ 9月20日(金)

講 座 講 師(敬称略)	学 習 内 容
<p><b>書道</b> 藤森 千恵子</p>	<p>漢字・かな等の基本について学習します。条幅作品の制作も継続していきます。なお、書道希望者が20名を越えた場合には、人数調整させていただくことがありますので、ご了承ください。 (道具について) 一般に使用しているお習字道具で、子どもさんお孫さんのお下がりでもよいです。筆・紙・墨等は初回当日に斡旋します。 (初回の持ち物) 書道用具一式</p>
<p><b>水墨画</b> 中野 昭彦</p>	<p>水墨画は、墨の濃淡の量し(ぼかし)・滲み(にじみ)・霞れ(かすれ)の技術によって、遠近感や立体感を表現させる描画方法です。白黒の単純な表現方法ですが、奥の深さを実感できる要素も持っています。筆と墨で表現する芸術に挑戦してみませんか。講座は、画題(A3用紙)を提示して、教室にて描き方を学び、画題作品を自宅で完成させます。その作品を次の講座にて、無記名で展示して、皆さんで合評し合いながら、技術・技能を上達させていきます。挑戦する課題の内容は、事前にお知らせします。ぜひ自分の作品を完成させて、展示することに挑戦してみませんか。 (受講生が用意する材料や道具) 道具は、水墨画用紙和紙麻紙(F6・F8・F10)・筆は、大中小の筆・下敷き・墨汁・調墨皿(白皿)・9B鉛筆・フェルト筆・特殊筆2～3種、入学講座時に注文書にて、次の講座までに用意します。 (その他) 自分の作品展示に関するノウハウや技術については、教室の中で学ぶようにしていきます。</p>
<p><b>フラワーアレンジメント</b> 生原 加代子</p>	<p>「暮らしを彩るお花のアレンジ」 花との触れ合いは、心を穏やかに、また、豊かにしてくれるものです。生花やドライフラワー、プリザーブドライフラワーなど季節のお花でリースやブーケ、フラワーバスケットなどのアレンジメントを制作いたします。ちょっとしたテクニックでアレンジメントの完成度は上がるものです。皆さんで楽しみながらも自然にアレンジメントの技術が身についていくような講座です。男性、女性どなたでも参加できます。 (受講生が用意するもの) ハサミ(クラフト用:細いワイヤーが切れればよい)、物差しまたはメジャー、ペンチ (初回の持ち物) ハサミ、物差し(30cmくらい)またはメジャー (費用) 作品製作費:1作品2000円程度になります。8回の講座でいくつ作品を制作するかは、初回に受講生の皆さんと相談して決めます。</p>

<p><b>籐手芸</b> 矢崎 美知子</p>	<p>籐ヅルを材料にして、日常使えるかご、皿、バック等を手作りします。楽しみながら少しずつ気持ちを込めて仕上げた作品には、愛着がわきます。初めての方でも必ず作品として仕上がりますので、気軽にご参加ください。 (道具について) ハサミ・目打ち・エンマ(お持ちでない方には斡旋します) (初回の持ち物) 上記の道具、洗面器、霧吹き、メジャー、タオル、材料代(5,000円位)</p>
<p><b>リメイク</b> 伊藤 かな子</p>	<p>お蔵やダンスの中で眠っている不用になった着物・帯・洋服等で、日常の生活に活用できる洋服・バッグ・生活雑貨等の制作をします。 ※ 受講定員は15名となります。 (道具について) 筆記用具、ものさし(50cmから100cm)、布切ハサミ、紙切ハサミ、裁縫道具、製図用紙(ない方には1枚30円で斡旋します。) (初回の持ち物) 参考作品を持参しますので、制作したいものを決めていただき製図します。筆記用具、ものさし、製図用紙をご用意ください。</p>
<p><b>俚謡・文芸</b> 河西 允人</p>	<p>俚謡の歴史や創造の基礎的なルールや約束について勉強します。実際は俚謡の創作が中心になります。また、受講生の希望があれば短歌や俳句、川柳など、韻文を中心に学びます。 (持ち物) 筆記用具、国語辞典、ノート (初回の持ち物) 筆記用具、国語辞典、ノート</p>
<p><b>絵手紙</b> 川田 和弘</p>	<p>下手でいいが合言葉になっている絵手紙。川田流はそれ+汚していい、わがままがいい。絵手紙という新しいジャンルは誰かに出すのではなく、水彩画に文字を入れたもの。諏訪地方にはぜい沢な素材が尽きず、それを絵や文字にすれば人生の絵日記に、しかも脳トレで〇〇防止の効果も期待大。講座8回では材料の特徴や使い方を楽しく実践します。 (道具について) F4スケッチブック、角顔彩絵の具、筆セットは用意をします。初回(5月16日)の講座にて5,500円の集金になります。(希望者は、入学願書の「絵手紙道具セット5,500円を注文する」に〇をしてください。また、単品の場合は個人で用意してください。) (持ち物) 新聞紙1枚、ぼろ布1枚(あれば日本手ぬぐい)、4Bか6Bの鉛筆1本、水を入れる容器(小さな広口ガラス瓶等)、消しゴム1個</p>

**(5)卒業証書授与式【全員出席】 午前10:30～ 11:30**

開講日	内容
10月17日(木)	<p><b>卒業証書授与式(10:30～)</b> 挨拶 式辞 送辞 答辞 技能講座講師へのお礼</p>

**8 感染症の基本的な感染拡大防止対策への協力をお願いします。**

- (1) 発熱や体調不良時には受講をお控えください。
- (2) 施設内でのマスク着用は個人の判断となります。会話をするとき等、必要に応じて着用してください。
- (3) 施設内での咳エチケットや手洗いの励行を推奨します。

**9 入学願書の記入について**

- (1) 必ず、本人が正確に記入してください。  
全てが記入されているか確認のうえ、ご提出ください。
- (2) 今までに在学された方は、本学の在学履歴を忘れずに記入してください。
- (3) 技能講座の選択ですが、技能講座の人数が極端に少ない場合(本年度は概ね2人以下)は、開講できないこともありますので、ご了承ください。また、希望人数が講座の定員を超えた場合には、先着順(第1希望優先)で人数調整を行いますのでご承知おきください。
- (4) 聴講生として受講される方は、聴講生欄の「①教養講座のみ希望」か、「②教養講座と技能講座の受講希望」を選び〇をしてください。②に〇をした方は、技能講座欄を見て、第1希望・第2希望を記入してください。(※聴講生に限り、教養講座のみの受講は認められておりますが、技能講座のみの受講は認められておりません)

茅野市高齢者大学事務局(茅野市中央公民館内)

住所 : 茅野市宮川4552-2

TEL : 72-3266 FAX : 71-1631